

笑おう！  
生きよう！



患者ファースト・夢みるドクター 萬田 緑平



出演：樹木 希林



「自分らしく生きたい！」夢みるシリーズの到達点

在宅緩和ケアを通して、  
歩くこと、笑うこと、生きることの喜び、家族の尊さを描く人生讃歌

〈文部科学省選定映画〉

# ハッピー☆エンド



オオタ ヴィン監督「夢みる小学校」最新作

出演：萬田 緑平（在宅緩和ケア医） 樹木 希林

ナレーション：佐藤 浩市 室井 滋

エンディングテーマ：ウルフルズ「笑えればV」



2026年 4月24日(金) 14:00～ / 4月25日(土) 10:00～ 11:30～トークショー

場所：片岡公民館 コミュニティホール

※詳しくは裏面をご覧ください

「楽しい老い」とは？ 「穏やかな終末」とは？

「理想的な地域医療」を描いた、笑いと涙があふれる あったか〜い映画です！

群馬県の在宅医師・萬田緑平先生の診療所は、いつも笑い声が絶えません。

ジョークが好きな萬田先生の信念は、患者さん本人の気持ちを最優先する「患者ファースト」。

家族旅行を楽しんだり、愛するペットとともに暮らす。趣味のガーデニング、ゴルフ、お酒を満喫する。

本作で描かれるのは、最期まで自分らしく生きる、その輝き。前向きに歩きはじめる家族の姿です。

中学生、高校生など若い方にも、ぜひ観てほしい「生きる希望」を描いた文科省選定映画です。

がんを抱えながら亡くなった樹木希林さんの言葉が、明るく生き続ける極意を教えてくださいます。

監督は、『夢みる小学校』のオオタヴィン。ナレーションは、佐藤浩市と室井滋。エンディングテーマはウルフルズの名曲です！

“希望あふれる地域医療”を描いたハートフル・ドキュメンタリー映画です！



樹木希林

「在宅緩和ケア」で、  
自宅で自分らしい生活を送る  
がん患者のみなさん

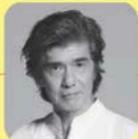
ゴルフやお酒も  
OKです！



孫や子どもと  
我が家で過ごしたい！



愛するペットと  
一緒にいたい！



本作ナレーター  
佐藤 浩市

緩和ケアを受けることで、がんの患者さんたちが  
お酒を飲んだり、ゴルフをしながら自分の人生を満喫できる、  
素晴らしいなと思いましたね。  
がんで悩む現代人には勇気が出る映画です。

ハッピー☆エンドは、こんな映画です！



本作ナレーター  
室井 滋

緩和ケアの実態、私もこの映画で初めて知りました。  
がんになっても痛くないなんてすごいですよね。  
患者さんたちの元氣な笑顔にびっくりしました。  
見ると不思議な希望が湧いてくる映画です。



観客は大声で笑う、自分や自分の家族と重ねて笑う、うなずきながら泣く。  
画面に映るのは私、私の夫、私の妻、私の子ども、私の孫たちなんだ。  
緩和ケアは生きる人の生きるを支え抜くケアだと伝わる。  
この映画を観た人は「しっかり生きよう」と元気になるのだ。

高口 光子 (理学療法士、介護福祉士)

予告編  
をご覧ください



## 「ハッピーエンド」上映会&トークショー

### 主催者からのメッセージ

人生の最終段階、そう聞くと少し重たく感じる  
かもしれませんが、でもこの映画は、涙だけでなく、  
思わず笑みがこぼれるような温かさにあふ  
れています。在宅緩和ケアの現場で訪がれる、  
一人ひとりの生き方と家族の物語。  
楽しい老いてなんだろう？穏やかな最期って  
どんな時間だろう？

25日(土)には萬田緑平医師ご本人によるトーク  
も予定しています。  
自分や大切な人のこれからを、やさしく考え  
るひととき。どうぞお気軽にご参加ください。

◎上映日：4月24日(金) 14:00~  
4月25日(土) 10:00~  
トークショー 11:30~

◎上映会場：片岡公民館 コミュニティホール  
住所：栃木県矢板市片岡2098-3

◎ゲスト：萬田 緑平医師

◎参加費：大人1000円 / 高校生以下無料

◎主催：映画「ハッピーエンド」

矢板自主上映会実行委員会  
お問い合わせ:0287-48-3546

◎後援：矢板市教育委員会  
矢板市社会福祉協議会  
株式会社 下野新聞社  
片岡地区団体連絡協議会  
一般社団法人「まちづくり矢板」

◎お申込み：お申込みフォームより

